

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	皮膚原発扁平上皮癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Cutaneous metastatic squamous cell carcinoma to the parotid gland: analysis and outcome	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	SCC-CQ9-7、SCC-CQ10-3	
書誌情報	研究デザイン	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ IV ）	
	Pubmed ID	15287040	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Head Neck	
	雑誌 ID		
	巻	26	
	号	8	
	ページ	727-32	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2004 年	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Audet N	Princess Margaret Hospital
	その他著者 1	Palme CE	同上
	その他著者 2	Gullane PJ	同上
	その他著者 3	Gilbert RW	同上
	その他著者 4	Brown DH	同上
	その他著者 5	Irish J	同上
	その他著者 6	Neligan P	同上
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	耳下腺に浸潤した皮膚扁平上皮癌の治療成績を解析する	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究	
	セッティング	Princess Margaret Hospital	
	対象者	56 例の耳下腺に浸潤した皮膚扁平上皮癌 腫瘍径：1-12 cm（平均 4 cm） 臨床的頸部リンパ節転移：6 例 臨床的神経浸潤：13 例 皮膚浸潤：13 例	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず（3）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず（3）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず（15）	
	介入（要因曝露）	手術単独：7 例、放射線療法単独：12 例、手術＋放射線療法：37 例 手術：保存的耳下腺切除(57%)、根治的耳下腺切除(43%) 放射線療法の詳細の記載なし	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	再発率	1.主要 2.副次 3.その他（3）
	2	無増悪生存率	1.主要 2.副次 3.その他（3）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	6		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
7		1.主要 2.副次 3.その他（ ）	
8		1.主要 2.副次 3.その他（ ）	
9		1.主要 2.副次 3.その他（ ）	
10		1.主要 2.副次 3.その他（ ）	
主な結果	全症例の再発率：29% 再発率 手術＋放射線療法：27%、手術単独：57%、放射線療法：17% 3 年の無増悪生存率（O'Brien 分類） P1：70%、P2：83%、P3(>6cm)：47% 顔面神経麻痺を有する症例は予後不良であった。		
結論	耳下腺に浸潤した皮膚扁平上皮癌は予後不良であり、集学的治療が必要である。径 6cm 以上の腫瘍、顔面神経麻痺を来した症例では予後不良。		

	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	鹿間 直人
	レビューワーコメント	耳下腺に浸潤した症例のみを集積したためもあり症例数が少なく、 治療法別の成績から、集学的治療が重要とは導き出しにくい。 レベル I V